

新築分譲マンション建設地の仮囲いを有効活用し、地域防災の啓蒙活動を展開 地域団体と考案した防災スローガンを「クレヴィア文京湯島」仮囲いに掲出

『THINK防災 ～防災を考えることは、家族を考えること。～』

伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、代表取締役社長:松 典男)は、東京都文京区で開発中の新築分譲マンション「クレヴィア文京湯島」の建設地仮囲いの板面スペースを、湯島地区の町会に無償で提供し、地域における防災活動の取り組みや災害時の注意事項などを記載した仮囲いの掲出を開始しましたのでお知らせいたします。

本物件周辺は、2007年に発足した「シム サンチヨウカイSYM三町会災害連合会」が、「天神下四町会災害連合会」「湯島小学校・教育センター合同避難所運営協議会」(16町会湯島1丁目～4丁目)とともに、住民主導による防災対策の必要性を説き、防災活動を展開しています。2015年度には内閣府の地区防災計画のモデル地区に選ばれるなど、積極的に総合防災訓練を実施してきた実績をもつ地域です。

当社は、この地域の活動に賛同し、地域の防災意識の向上と、本物件に住まわれる方の防災対策にも貢献したいと考えていたところ、“これまでの防災活動の実績や経緯、目指す方針などを地域住民へ周知してもらいたい”という地域の意向を受け、マンション建設地の仮囲いを有効活用することにしました。

防災活動の掲出にあたって、より一層の地域への発信力強化を狙い、当社と同地域団体と協働で、防災スローガン『THINK防災 ～防災を考えることは、家族を考えること。～』を考案しました。また、現在、災害時の組織体制や応急対策などを盛り込んだ「湯島地区防災計画」の策定に取り組んでおり、当社も協賛企業として参画しています。

大規模な震災や自然災害等が頻繁に発生する昨今、防災の大切さを伝えるべく、地域の方とともに地域防災の啓蒙活動を展開して参ります。

1 「マンション建設地仮囲い」を有効活用し、地域防災の大切さを発信

■「クレヴィア文京湯島」建設地



マンション建設地の仮囲いを活用し、これまでの地域の取り組みや今後目指していく地域防災の組織づくりを地域住民へアピール。

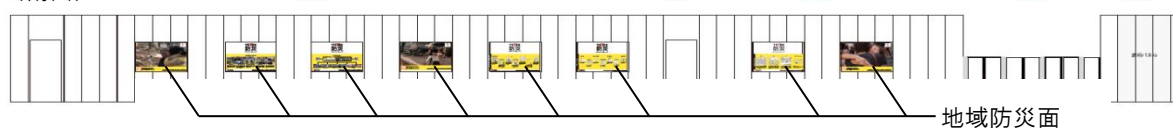
「屋外広告物」を超える看板面積ではあるが、文京区と町会との協議を得て、『屋外広告物適用除外』の許可を取得し、展開できることとなった。

■「仮囲い」全体レイアウト図

〈東面〉



〈南面〉



2 地域団体とともに新たな防災スローガンを考案・建設地仮囲いに掲出

■防災スローガン

TH!NK 防災

防災について地域住民の方に興味を持ってもらい、自分事のように感じてもらえるよう、地域団体とともに、防災スローガン『**TH!NK防災 ～防災を考えることは、家族を考えること。**』を考案しました。

日頃から防災を意識することの重要性を地域住民に理解してもらうべく、地域へ呼びかけていきます。

防災を考えることは、家族を考えること。

■スローガンとともに地域の防災活動や防災時の対応方法等について掲出

TH!NK 防災

防災を考えることは、家族を考えること。

防災活動の取り組み



帰宅困難者対策訓練

事業所の防災対策と連携し、災害時の無線通信、帰宅困難者の乗船調整（使用不可建物から使用可能建物への従業員移動）、従業員を帰宅方面別に整理させる「方面別トリアージ」などを実施。



行政との連携による緊急対策

消防署・警察署・文京区などと連携し、庁ビル内での消火訓練・救出・救助訓練などを実施。また、災害現場とSYM本部を繋ぐためのWiFi機能を活用した映像の送信訓練や、段組架を使用しての負傷者の救助・救出訓練を実施した。



情報端末を利用した災害医療対策

東京都文京病院・消防署と連携し、応急救護訓練を実施。PCやタブレットなど情報端末を利用し、遠隔地からの動画認識によるトリアージと応急救護の指示を行った。



湯島地区総合防災訓練

16町会、施設管理者、文京区、医療・福祉関係者などによる総合防災訓練を実施。2つの避難所を同時に設置し、傷病者の医療トリアージ、要配慮者の福祉トリアージ、その後の応急救護、搬送訓練などに並行して取り組んだ。



ハバママ防災教室

災害時に、いちばんケアしなければならない赤ちゃんや乳幼児を守るために、東日本大震災や熊本地震などの実情を学ぶセミナーを開催。家庭でどのような対策ができるかを参加者同士でディスカッションを実施した。

防災宣言 湯島はあきらめない。
災害難民ゼロ

天神下四町会災害連合会 SYM三町会災害連合会 湯島小学校・教育センター合同避難所運営協議会
協力：防災都市計画研究所 後援：文京区 協賛：伊藤忠都市開発株式会社

2 地域団体とともに新たな防災スローガンを考案・建設地仮囲いに掲出

■地域の防災計画の枠組みを掲出

TH!NK 防災

防災を考えることは、家族を考えること。

地区防災計画へ



防災宣言 湯島はあきらめない。
災害難民ゼロ

天神下四町会災害連合会 S Y M三町会災害連合会 湯島小学校・教育センター合同避難所運営協議会
協力：防災都市計画研究所 後援：文京区 協賛：伊藤忠都市開発株式会社

■東京都発行・防災ブック「東京防災」内のイラストを転用し、災害時における注意事項を説明

TH!NK 防災

防災を考えることは、家族を考えること。

安全避難チェックポイント

人混みはパニックに注意



人混みの中で突然走り出すなどの行動がパニックを引き起こし、事故になる危険も。正確なうわさや情報の流布によるパニックを防ぐために、まわりの人に配慮した行動を心がけます。

地下では壁伝いに移動



停電した地下街は、パニックが起こる危険性が高い場所のひとつ。地下街には60mごとに非常口が設置されているので、ひとつの非常口に殺到せず、壁伝いに歩いて避難します。

マンションのベランダ避難



ベランダやバルコニーには、火災発生時など、いざというときに開閉できる開戸との間にある「隔て板」、下階避難用のはしごを収納した「避難ハッチ」などが取付けられています。

火災時は煙から逃れる



火災の煙は命を落とす危険も。ハンカチなどで口・鼻を覆うなど、できるだけ低い姿勢で、煙を吸わないようにして移動。煙で前が見えない場合は壁伝いに避難します。

落下物から身を守る



住宅地では屋根瓦やエアコンの室外機、ガーデニング用プランターなどの落下で負傷したり命を落とす危険も。繁華街やオフィス街では、看板やネオンサイン、ガラスの破片などの落下に注意しましょう。

切れた電線には触らない



切れたり、垂れ下がっている電線は、電気が通っている場合があります。触ると危険があります。近づかず、絶対に触らないこと。また、電線に樹木や看板などが接触している場合も同様です。

ひび割れたビルは危険



ひび割れたビルから落下する外壁やタイルなどによって、ケガをしたり命を落とす危険もあります。ビルの基本構造である柱や耐震壁などがひび割れると倒壊のおそれがあるので、近寄らないこと。

防災宣言 湯島はあきらめない。
災害難民ゼロ

天神下四町会災害連合会 S Y M三町会災害連合会 湯島小学校・教育センター合同避難所運営協議会
協力：防災都市計画研究所 後援：文京区 協賛：伊藤忠都市開発株式会社

3「クレヴィア文京湯島」東京メトロ千代田線「湯島」駅に隣接した全104邸

今回の取り組みを実施している「クレヴィア文京湯島」は、東京メトロ千代田線「湯島」駅徒歩1分に位置しており、「大手町」駅へ直通4分・山手線内側という希少性が高い立地です。

また、湯島天満宮や上野恩賜公園、商業施設などが至近にあり、由緒ある歴史と都市の魅力を兼ね備えた住環境です。



■エントランス外観完成予想CG(東京メトロ千代田線「湯島」駅3番出口に隣接)

『クレヴィア文京湯島』全体概要

- 所在地/東京都文京区湯島三丁目2番1(地番)
- 交通/東京メトロ千代田線「湯島」駅徒歩1分、東京メトロ銀座線「上野広小路」駅徒歩4分、JR山手線・京浜東北線「御徒町」駅徒歩6分
- 総戸数/104戸(事業協力者住戸含む) 他に管理室1戸、店舗3区画、事業協力者倉庫1区画
- 敷地面積/1,051.11㎡(建築確認対象面積) (他、私道・自主管理道路負担35.44㎡)
- 建築面積/683.73㎡
- 延床面積/8,249.67㎡(容積対象外床面積1,943.11㎡含む)
- 用途地域/商業地域
- 構造・規模/鉄筋コンクリート造 地上14階・地下1階建
- 駐車場/22台 (機械式20台、平置1台、来客者用兼身障者用平置1台)
- 間取り/1R、1LDK～3LDK
- 専有面積/28.29㎡～75.26㎡(事業協力者住戸含む)
- バルコニー面積/6.46㎡～14.34㎡(事業協力者住戸含む)
- 建物竣工予定/2019年10月下旬
- 入居予定/2019年11月下旬
- 売主/伊藤忠都市開発株式会社
- 販売代理/伊藤忠ハウジング株式会社
- 設計・監理/株式会社ウィッシュワーク設計事務所・一級建築士事務所
- デザイン監修/アルキフォルマ有限公司
- 施工/第一建設工業株式会社 東京支店、株式会社植木組 東京本店
- 管理会社/伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
- 物件HP/<https://cv-yushima.jp/>

『クレヴィア文京湯島』レジデンスサロン

- 住所/東京都文京区湯島4-1-11 (右地図参照)
- TEL/0120-251-126
- 営業時間/平日11:00～18:00
土日祝10:00～18:00
- 定休日/水・木曜日(祝日を除く)

